

朝日の清水と夕日の清水の湧き水

かつては、これらの泉から湧き出る水は病気を癒す（特に視力を回復させる）奇跡の力を持つ水として知られていた。この2つの泉の水を汲むために、人々は遠方からもわざわざここを訪れたと言われている。この水はまた儀式にも使われ、毎年春には、京都の中心部にある清凉寺がこの泉の水を使って本尊の像の清めの儀式を行っている。